

2 白いぼうし (1)

学習の
ポイント

- ①人物の行動や場面の様子からイメージをふくらませる。
- ②物語全体のイメージをつかむ。

漢字をおぼえよう

新しい漢字 漢字の練習をしましょう。

信	辺	飛	笑	覚	菜	席	達
信 信 信 信	辺 辺 边 边	飛 飛 飛 飛	笑 笑 笑 笑	覚 覚 覚 覚	菜 菜 菜 菜	席 席 席 席	達 達 達 達
シン 例 信用	ヘン 例 身边	ヒ 例 飛行	ワラ 例 関心	カク 例 自覚	サイ 例 山菜	セキ 例 客席	タツ 例 上達
(9)イ	(5)ミ	(9)飛	(10)竹	(12)見	(11)ヰ	(10)巾	(12)之

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

漢字の練習

漢字

- ① 信号が青にかわる
- ② 速達がとどく

③ 信 ② 菜 ① 辺 ⑨ 自分に
何 花 遍 関わる話

部首名

部首名

部首名

部首

部首

部首

2 次の漢字に共通する部首とその部首名を答えましょう。

2 次の漢字に共通する部首とその部首名を答えましょう。

学習日

月 日

文章の流れをつかもう

「田いぼうじ」の内容を、次のようにまとめました。〔 〕①～⑤にあてはまる言葉をあとから一つずつ選び、書きましょう。

松井さんの〔①〕は、夏みかんのいいにおいがしていた。

小さな野原
たくさんの中〔⑤〕が飛んでいた。そして、「よかつたね。」「よかつたよ。」という小さな声が聞こえてきた。
車にのっていたはずの女の子がない。
遠くから
〔④〕をかけた男の子とお母さんがやつてきた。「本当のちょうちよが、いたんだもん。」
車道のそば
落ちている〔②〕をつまみ上げたとたん、もんじろちようが飛び出していつしまった。
(ちようがいなくなっていたら、ぼうしの持ち主ががっかりするだろう)……かわりに〔③〕をおいた。

次の言葉の意味を書きましょう。

言葉の意味をかくにんしよう

服のそでやすそなどを手でまくり上げる。

意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉
かすかに	はじける	こみ上げる	ひとりでに	なにしろ	かまえる	ひとりでに	のどがからからだ。なにしろ暑いからね。	かまえる	すぼめる	ひとりでに	ホームランをねらってバットをかまえる。	すぼめる	たくし上げる	例	
遠くからかすかに歌声が聞こえる。	例	えんどう豆がはじけて、中から豆が飛び出す。	例	なみだがこみ上げてくる。	例	ひとりでにドアがしまる。	例	ホームランをねらってバットをかまえる。	雨がやんだので、かさをすぼめる。	例	ズボンのすそをひざまでたくし上げる。	例	ズボンのすそをひざまでたくし上げる。	例	